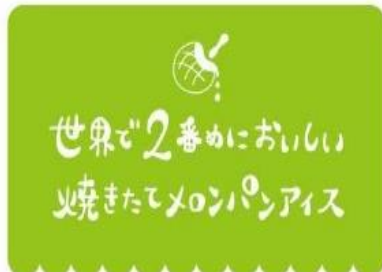


# CONTENTS

FREE P A P E R



003



とのコラボ商品開発！

007

SNS紹介！！！！

008

## 金澤・豎町Color loadレビュー

014

DKデザイン班紹介

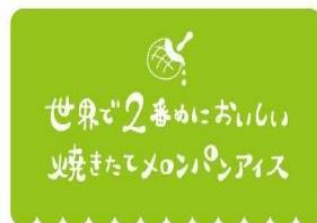
017

DKインタビュー

タワービール



art

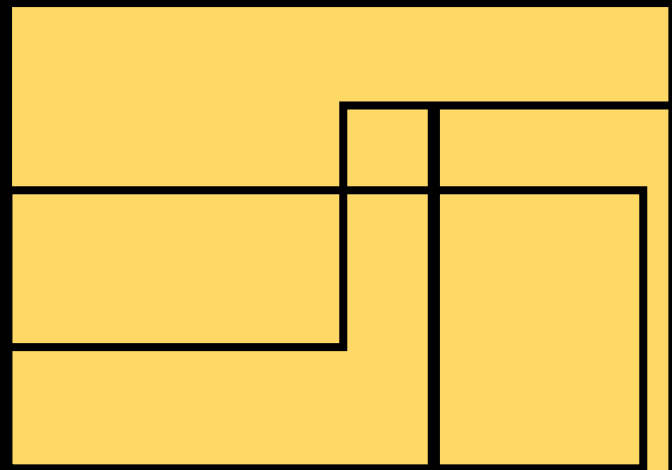
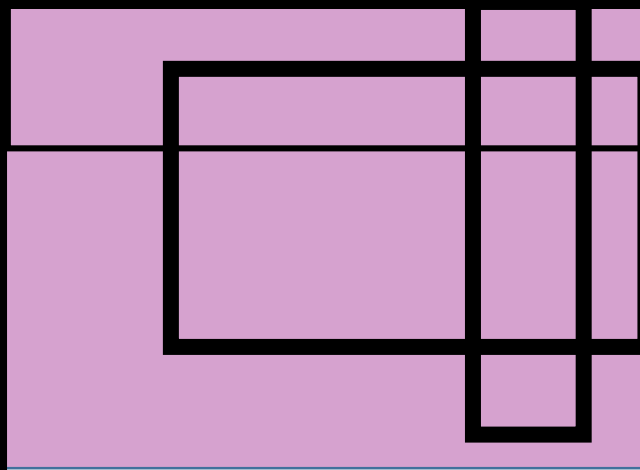
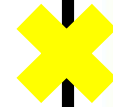


金澤・豎町Color load

とのコラボ！！



# 開発！！ コラボメニュー



## 試作一回目

右の写真はDX特製とり野菜入りカレーをメロンパンの中に入れたカレー入りメロンパン。甘いカレーにメロンパンは合わずすぐにボツ作品に…

上の写真はメロンパンを使ってかわいいキャラクターができたらいんスタ映え間違いなしと思って作った作品。ボツになった理由はデザインがかわいくないから…

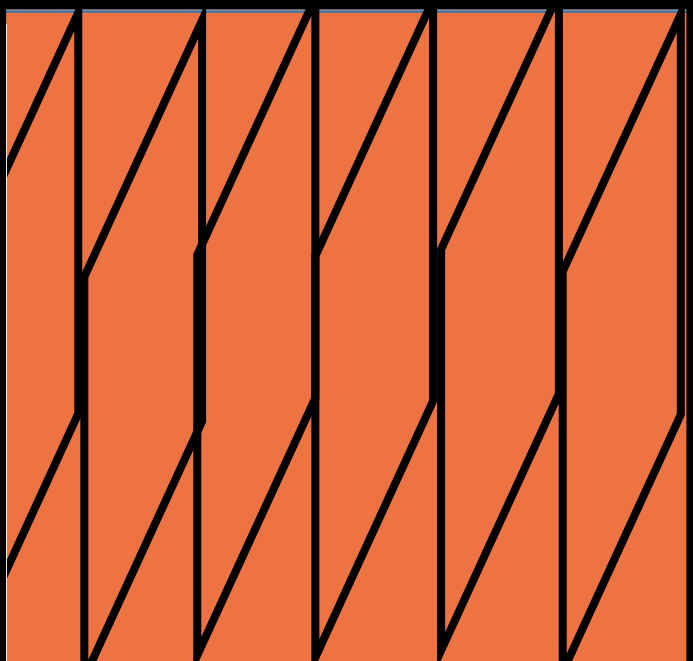
## 試作二回目

右上の写真は一回目のメロンパン使ったキャラクター作品路線でメロンパンに生クリームとチョコソースを塗ってブルベリーを目と鼻に見立てて作ったくまさんメロンパン。ボツ理由は味が重たく、見た目も悪かったから…

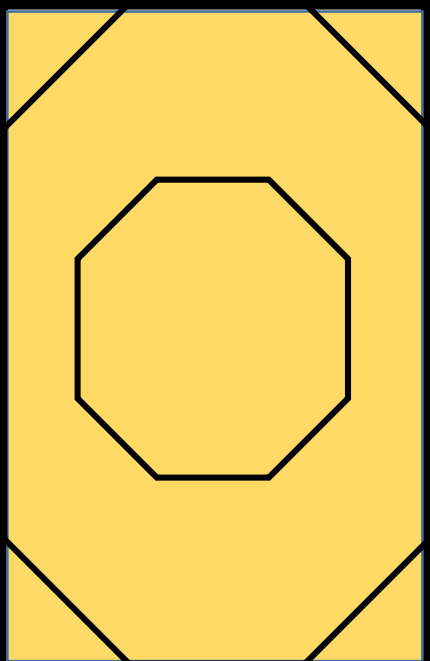
左上の写真はシュークリームを積み重ねてできたクロカンブツシューというスイーツをモデルにした作品。世界で2番目おいしいメロンパンアイスさんの豎町店の助乗店長にお願いして特別に作っていただいた小さいメロンパンを積み重ねたこの作品はインスタ映え間違いなし！と判断したい我々は今後この作品を強化していくことに

文 稲垣  
(メニュー班)

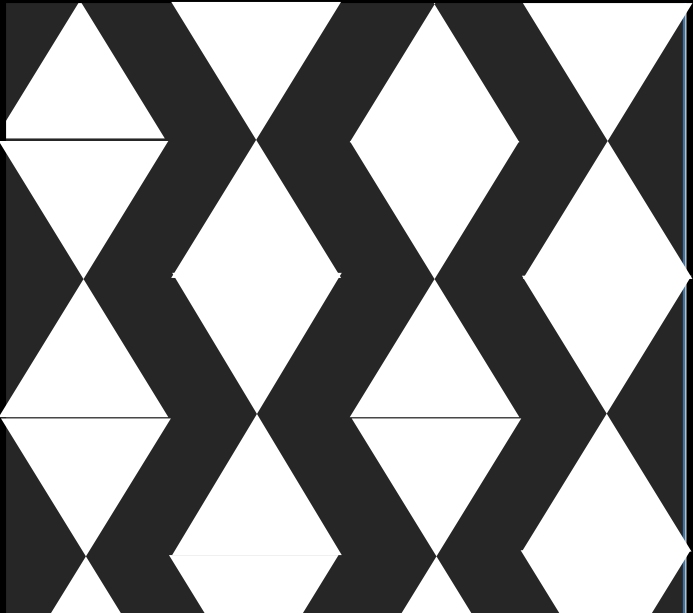
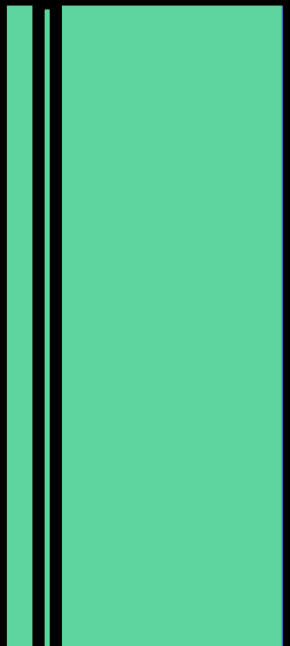
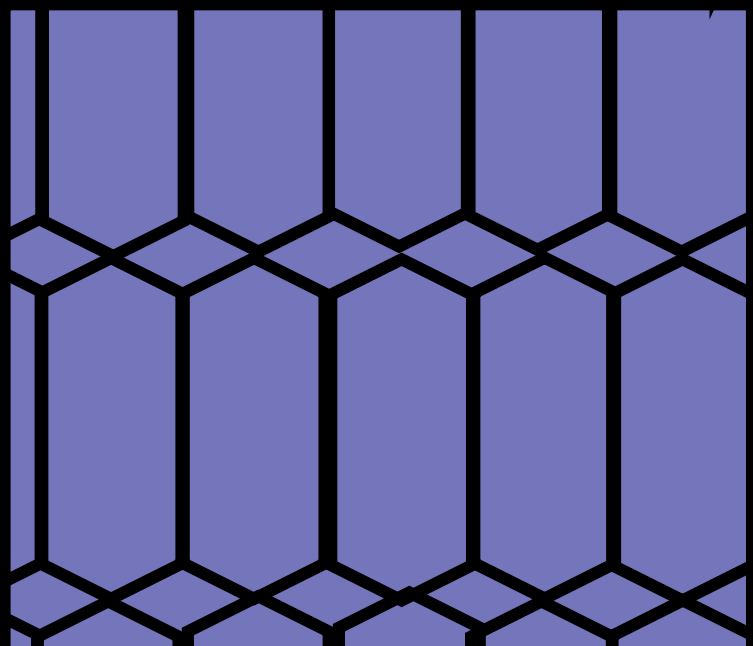




試作6回目  
 ついに、僕たちが求めるデザインに！（左下の写真）これは注文した人全員写真を撮ってインスタグラムにあげること間違いなし  
 右下の写真は先ほども名前がでてきた助乗店長に作ってもらった作品。一つのメロンパンを三段階に切り分けて、アイスやバナナ、生クリームにフルーツをはさんでいておいしそう！  
 誕生日ケーキにも持ってこいの作品！



試作3回目 4回目 5回目  
 と積み上げるメロンパン作品を試行錯誤するも自分達のイメージするデザインのものとはなかなかならず苦戦する日々が続く・・・



最終的にどんな作品になるかお楽しみに  
 11月下旬販売予定  
 ぜひ足を運んでください





世界最長430mのデジタル掛け軸

金澤・豎町

Color load



@dkartcafe



@dkartcafe



@DKartcafe

art cafe



10月の7～9日に  
 豎町ストリートに  
 て「豎町color  
 road」が開催され  
 ました。豎町スト  
 リートに全長  
 430mものデジタ  
 ル掛け軸(DK)が投  
 影され、暗い夜が  
 一気に鮮やかに  
 なりました。3日  
 間の開催となりま  
 したが、豎町color  
 roadを見ようとた  
 くさんの方が来て  
 くださいました。  
 私たちDK art cafe  
 もスタッフとして  
 全日参加してきま  
 した。



豎町color roadの様子

プロモーション班ではもっとみなさんが楽しめる企画を！もっと多くの人にDKの素晴らしさを発信しよう！ということ、「フォトコンテスト」を開催しました。開催中に来て頂いた方にフォトコンテストをやって頂くことをお知らせし、多くの方の参加を募りました。また、フォトコンテストに参加し、グランプリに選ばれた10名様にはタテマチお買い物券2000円分を贈呈することにしました。こんな美味しいコンテストに参加しないわけがない！笑とたくさんの方に参加していただきました。そして、なんと約280件もの参加がありました。本当にありがとうございます！

～豎町Color load～  
**フォトコンテスト開催**  
 エントリー期間：10/7(土)～10/10(火)23:59まで  
 グランプリ受賞者10名様には  
 タテマチお買物券2000円分贈呈！！  
 何枚でも投稿OK！  
 グランプリは審査員の投票により選ばれ、後日DK art cafeのインスタグラムアカウントで発表します！  
 受賞者にはインスタグラムのDMで詳細等連絡します！

**STEP1** 豎町ストリートで「デジタル掛軸」を撮影！  
**STEP2** DK art cafeのインスタグラムアカウントをフォロー！  
**STEP3** ハッシュタグ「豎町カラーロード」をつけて投稿！

※以下の内容はグランプリの対象外です！  
 ・DKartcafeをフォローしていない  
 ・鍵付きのアカウント  
 ・投稿中様が書かれたもの など

主催：豎町商店街振興組合

フォトコンテストのフライヤー

参加作品はどれも素晴らしく、レベルの高さにどれをグランプリに選ぶか本当に悩みました。その中で、審査員による厳選な審査を経てグランプリに輝いたのがこの方々の作品です。とても素晴らしい作品ばかりでDKの魅力を存分に出してくれています。暗い夜だからこそ、こままで綺麗にDKが映り、道、建物、人と全てをキャンバスにできる。それがDKの魅力なんだと感じさせてくれました。



DKメンバー



この豎町color roadは3日間だけの開催でしたが、私たちDK art cafeでは毎日お店の中で飲み食べしながらDKを満喫することができます。フォトコンテストの影響でDKが全国に広がり、興味を持って来てくれた方がいて本当に嬉しかったです。プロモーション班では今後みなさんにDK art cafeの魅力をお知らせしていきます！今後も乞うご期待を！！

※グランプリ10名のうち5名の作品です。





始めまして！D&Sスタッフの前田です。

先日、10/7〜10/9に豎町のColor loadが開催されました！僕は初日にスタッフとして参加したので、客観的に思ったことを紹介していこうと思います。



Color loadの点灯セレモニーは大成功でしたね！会場の豎町ストリートいっぱいにお客さんが詰めかけて、会場全員で点灯のカウントダウンをして、点灯した瞬間は感動しました。点灯式に立ち会えてよかったです！



その直後のイベント「光のこども大行進」は大人数の子供たちが参加してくれて、内のスタッフが変装して子供たちを驚かせ、最後にはお菓子のつかみ取りをして貰い、たくさんの純粋な笑顔をいただきました！私事ですが、このイベントが終了後、明日に向けてのフライヤーを配っていたのですが、まあー、とって子どもたちと絡まれましたね（笑）長らく子供たちと触れ合う機会を失っていたので、凄く貴重な体験でしたし、友達と遊ぶ時とはまた違う感覚が引き出されました。父親への第一歩というところでしょうか！  
いいえ、子育てはもっと大変ですね！



町の人々と、デジタルアートのコラボレーションはとっても綺麗でした……！  
人に投影すると、また味が違ってくるんですよ。カラーロードは固定されていますが、その上で人が動くような仕組みです。なので、服の模様が絶えず変化し、それに金沢美女の踊りが加わると、ずっと見ていて飽きない作品に仕上がっていました！

来年も開催できるように、すでに組みは行われているので、普段できかないような体験をしたいなら、絶対来てくださ







デザインチーム紹介

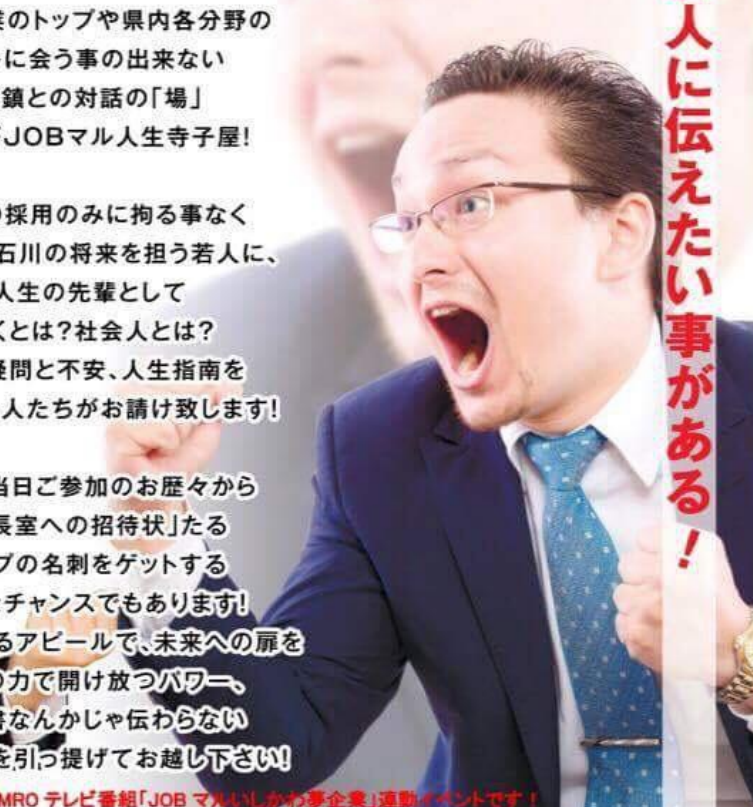
# 第2回JOBマル人生寺子屋 2017. 11. 25 開催！！

## 君の人生が変わるかも知れない。

今回も「あの」熱血面接指導番長、そして「某」大手金融機関の若手有志が熱いメッセージを引っ提げて乱入か！？

トップに聞きたい事がある！

若人に伝えたい事がある！



地元で就職を希望する若人たちと、  
ブラック企業を一切排除、厳選された  
優良企業のトップや県内各分野の  
減多に会う事の出来ない  
重鎮との対話の「場」  
それがJOBマル人生寺子屋！

自社の採用のみに拘る事なく  
ふるさと石川の将来を担う若人に、  
人生の先輩として  
働くとは？社会人とは？  
その疑問と不安、人生指南を  
地元の大人たちがお請け致します！

勿論、当日ご参加のお歴々から  
「社長室への招待状」たる  
トップの名刺をゲットする  
大きなチャンスでもあります！  
キラリと光るアピールで、未来への扉を  
自分の力で開け放つパワー、  
履歴書なんかじゃ伝わらない  
熱い思いを引っ提げてお越し下さい！

MRO テレビ番組「JOB マルいしかわ夢企業」連動イベントです！

- 第2回目のご登場は
- ①(株)森八 森岡取締役と若手社員さん
  - ②(株)丸和電業 西尾常務取締役と若手社員さん
  - ③(株)ホテル・アローレ 太田社長と若手社員さん
  - ④(株)メタルエンジニア 加澤会長と若手社員さん
  - ⑤(株)キムラ電機 山口総務部長と宮人事課主任
- 以上5社の皆さんが参加決定、更に優良企業と交渉中！！(随時発表)  
先着35名のみ参加となります。ご応募は北陸人財開発サポートHPの  
メールフォームから下記事項をご記入の上、お申込み下さい。  
※北陸人財開発サポートで検索！



当日は放送界の重鎮にして大ベテラン、JOB  
マルキャスターの横田アナウンサーによる  
「面接を突破する話し方講座」を開講。  
就活生の皆さんは必聴の講座ですよ！！

主催 株式会社 北陸人財開発サポート  
<https://www.hokurikujinzaikaihatsusupport.jp/>  
 共催 Office YOKOTA  
<http://sachiko-y.main.jp/>  
 共催 金沢就活生チーム・突撃TOPs  
<https://www.youtube.com/channel/UC3LHuD-zelshj-PvoAhUznQ>

件名：【DK art cafe】第2回 JOB マル寺子屋参加希望  
 本文：大学/学部/学科/学年/学籍番号/お名前  
 ※ご参加の企業は業務のご都合により急遽変更となる場合があります。

【参加資格】平成30年3月卒業予定者 及び 3年以内既卒者  
 (大学院・大学・短大・専門学校)は就職説明会として対応。  
 平成31年以降の卒業予定者(現1~3年生)は会社説明会として対応。

【会場】DK アートカフェ 金沢市堅町4-3(堅町商店街奥)  
 参加無料・ワンドリンク付き

【開催日時】平成29年11月25日(土) 13時から17時まで  
 ※当日は参加企業の紹介から全体ディスカッション(テーマ:トップが求める人材とは?等)、その後希望者のみ各社ブースにて自由懇親。



## 「ハロウィンイベント開催しました！」

今年もハロウィンで盛り上がってしまいましたね！DKでも10月24日〜31日にかけてハロウィンイベントを実施しました。デザインチームは店内のハロウィン装飾を担当しました。ペットボトルで作ったキャンドルとかぼちゃのオブジェは手作りです！！「お金をかけないでイベントを楽しみたい！」という方も多いのではないのでしょうか。デザインチームではイベントに使えるお金のかからないかわい装飾をこれからも考えていきたいと思ひますので、みなさんも参考にしてみてくださいね！

## 「デザイン班紹介します♪」



DK art caféのデザイン班ってどんな仕事しているの？と思われる方もいらっしゃるかと思ひます。そこで、ここで少しデザイン班についてしようかいたします！

デザイン班は主に店内・店頭のインテリア管理やイベント等での店内演出などの仕事をおこなっています。メンバーは全員建築系学科に所属しており、お店のインテリアなどの建築関係に関わることをサポートしています。より良いカフェ空間をつくるためにメンバーみんなで頑張っています！

今までのデザイン班の活動について紹介します！



## 「カフェの看板作成」

店頭に置いてある木製の看板は、デザイン班の学生が設計から作成まですべてをおこない作成しました。この看板の作成準備は夏休み前から始まり、以前建具展でお世話になった企業様と多くの打ち合わせを重ね、看板を作成するうえでのアドバイスを頂きました。そしてそれをもとに、自分たちで看板の設計をスタートさせました。

看板は木の板で作った4つの三角柱が角度をずらして重ねてあります。これは、看板がきちんと自立する安定性とあらゆる方向から来てくださるお客さんに分かりやすいことが看板には必要だと考えたのでこのデザインにしました。使用した木板は、金沢工業大学近くの家具屋さんから特別に頂いた廃材です。看板に書いてある文字はDKデザイン班メンバーが一生懸命書いたもので、一枚一枚違うデザインになっています。店舗に来たときは、いろいろな方向から見てみてくださいね。

9月下旬から店舗に設置されているオリジナル看板です！看板には、定休日や開店時間・閉店時間が記されています。店舗が営業中かよくわからない時は、看板を確認してみてくださいね。

## 「只今、クリスマスイベント計画中・・・」

街の雰囲気も、ハロウィンが終わればあっという間にクリスマス。風の冷たさが冬の到来を感じさせる日々が続いています。

今年のDK art caféのクリスマスでは、秋の忘れ物を素敵な冬の風物詩に。

お店の外には12月の花である華やかなポインセチアをあしらうことをはじめ、小さな枝ツリーを机の上に飾ります。他にもまだまだクリスマス飾り付けは終わりません！

12月1日からスタートです、ぜひ足を運んでくださいね！



# DKインタビューコーナー

## 第三弾 高山純平に聞く

「食で世界を幸せにしたい」と豪語する彼の魅力とその真意に迫る!!!



「DKでどのような仕事をされているのでしょうか？」

まず、メニューデザイナーとして、店舗で取り扱う商品開発や在庫管理、メニュー表作成。メニューチームは人のマネジメントをしています。また、8月に就任したプロジェクトリーダーとしては各班の総括をしています。

「DKにはいったきつかけは？」

もともと、将来的に食品の商品開発を行いたいと思っていて、実際に食品の開発についての知識を学ぶことが出来るプロジェクトがないかと探している最中に僕より先にDKに所属していた山田陽樹にDKというプロジェクトがあるんだけど入ってみないかという誘いを受けてDKに入ることを決意しました

「趣味はなんですか？」

1つはグルメ探索で、コンビニやスーパーの新商品がたら絶対に買います。自分の予想しない味を自分の脳に刻んで商品開発に活かしていきたいからです。2つ目は、カラオケだね。歌を歌うことが好きというよりも歌を上手になりたいという気持ちが強くて、多種多様なアーティストの歌を歌っているね。あと、体育の授業で選択したゴルフも好きだね。ホールは回ったことがないんだけど友達と打ちっ放しとかにもよく行くね

「DKの今後の目標はありますか？」

集客人数を1.5倍から2倍に増やすことが目標です。これが達成できれば、損益分岐点を越えることができる売り上げを出せるので、そのためにも、新メニューを開発して、そのメニュー目当てに来られるお客さんを増やしていきたいです。

インタビューコメント  
高山さんは、DKのムードメーカー的存在なのでインタビューしている時も、すごく楽しかったです。食に対するこだわりがとて強いということを知ることが出来ました。また機会があれば、高山さんのおすすめの美味しいお店と一緒に食事に行ってお話したいと思いました！

「DKで学べたことは？  
食品の賞味期限やコストの問題などの経営的なことやDKに入った理由でもあるメニュー開発の仕方について学べたことは自分にとっておいしかったですね。あと、組織で動く上で必要なコミュニケーション能力やリーダーシップを身に付けることが出来ました」

「経営情報学科に入った理由は？  
もともとはロボットとかに興味があったんだけど、お金により関わるためには、技術者になるよりも、ビジネスやマーケティングを学んで、自分でモノを販売する仕組みが作れたらほうがいいと思います。経営情報学科に入りました。ネーミングがカッコよかったというのも理由の一つかな(笑)」

「食で世界を幸せにしたい」と考える理由はなんですか？  
食というのは生きていく上で必要不可欠なもので、その食をただ単にとるだけではなくて、美味しく感動を得られる物をみんなで仲良く食べることで食べた人たちが笑顔になって世界平和に繋がったらいいのかなという思いがありました。私自身も将来的にはみんなが笑顔になれる商品を開発していくつもりです。それができれば、世界平和にも繋がっていくと思います。

「中学高校ではどのように過ごしていましたか？」  
中学生時代は、陸上ホッケー部に所属していて、熱心にとりくんで、部活をするか友達と遊ぶかばかりしていたので、勉強は全然してませんでした(笑)  
何も考えずにアグレッシブに動いてたんだけど、高校生になると、高校に中学の友達が多かったので、自分から積極的に動くことがあまりなかったです。思春期ということもあり、人前で何かすることも少なかつたんだけど、中学の友達と遊ぶときはよくはっちゃけてました。

「4年生になるまで、大学ではどのように過ごしていましたか？」  
1年生のときは、たくさん友達を作ったから、優位に立てるといふか困ったときに頼ることができるとかと思っただけで、クラスの人全員とまずはコミュニケーションをとって友達をつくってました。でも、2年目以降は友達と遊ぶよりも勉強したいという気持ちが強くなってきて、大学で学べることを学んとかないで、大学に来た意味がないと思って勉強を頑張りました。

「勉強を頑張りたいという気持ちが強くなった理由はなんですか？」

一年目に出た成績の結果が納得いかなかった、もっといい成績を目指して頑張ろうと思ったことがきっかけかな。友達と遊ぶよりもテストでいい点を取ることのほうが快感があって、楽しかったので勉強を頑張りました。

### 「みんなが笑顔になるツールとして食がある」

プロフィール 高山純平

1993年6月28日生まれ 福井県出身

情報フロンティア学部 経営情報学科

主な仕事 プロジェクトリーダー

